

◆「経済倶楽部講演録」

バックナンバーのご案内

- ＊4月号 佐々木俊尚「加速するネット社会と言論」 廣瀬陽子：大庭三枝・進藤榮一「国際社会の中で「国」という枠組みは今後どうなっていくのか」 大櫛陽一「今世界から孤立を深めている日本の診察ガイドライン」 八代尚宏「労働市場改革の課題」
- ＊3月号 藤原帰一「自由世界から権力統合へ」 小峰隆夫「2015年の日本経済の課題を考える」 飯尾潤「今年の日本政治を展望する」 酒井啓子「激動する中東情勢・イスラム国がもたらす危機」
- ＊2月号 浜矩子「早く行きたいアベノミクスの向こう側」 小此木政夫「岐路に立つ日韓関係」 齊藤惇「取引所の目指すもの」 嶋中雄二「2015年の日本経済を展望する」

【編集後記】

グローバル化の進展により、経済の変動はより激しく、そして素早く動くようになっていくようです。新興国群の台頭により、そのうねりは一段と大きなものになっていきます。日本が一流国として生き残っていくためには、これまで以上に変化を恐れず、未来に目を向けて新しい事態に挑戦していくしかないと思われます。戦後の日本経済の発展は、何よりも民間の産業界がひたすら前に進むことによつて、不可能を可能にしてきたからにはかなりません。今必要なのはその活力を取り戻すことではないでしょうか。

次号は寺島実郎氏「21世紀日本の構造変化―真に問われることは何か」、伊藤元重氏「当面の経済動向と日本経済の課題」、三品和広氏「産業連鎖―どこに利益は落ちるのか」、上野泰也氏「今後の内外経済・市場動向はどうなるか」を掲載予定です。

東洋経済 **経済倶楽部講演録** (2015年5月号)

2015(平成27)年5月20日発行

本書内容の複写・複製・転載・磁気媒体への入力はお断りします。

発行人 山縣裕一郎 編集人 柴生田晴四

発行 東洋経済新報社  
編集 一般社団法人 経済倶楽部

〒103-8345 東京都中央区日本橋本石町1-2-1 (東洋経済ビル9階)

電話 03-3270-0681 Fax 03-3270-0987

e-mail; keizaiclub@nifty.com

ホームページ <http://www.keizaiclub.or.jp>

印刷・製本 東港出版印刷

〈本誌は全国の経済倶楽部会員向けに刊行され、市販はいたしません〉